



たいさんぼく



HP <http://schit.net/tama/esminamitsurumaki/> E-mail daihyo-minamiturumaki-sho@city.tama.ed.jp

ボランティアマインドはここから

校長 関口 寿也

今年は冬芝の種を早めに撒くことができ、10月の冬芝の芽出しの養生期間は青々とした美しい芝生が校庭に広がっていました。ふさふさの芝生は今週から解禁され、子供たちは我先にとその感触を味わって体を動かしています。

さて、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が再来年に迫ってきました。都内の小中学校で様々な取り組みが行われています。今年度本校では、アーティスティックスイミングの足立夢美さん、200m平泳ぎメダリストの立石諒さんを招聘して、講演や実演・実技指導を行っていただきました。この後も、ブラインドサッカーやジャイアンツアカデミー（読売巨人軍）による教室も予定しています。オリンピック・パラリンピックと聞くと競技そのものを連想しがちですが、実はそれだけではありません。東京大会はSDGs五輪とも言われています。IOCや大会組織委員会も「史上最高に持続可能な大会」を掲げています。環境保全や生産地で働く人や先住民の人権を守ることを重視した建築資材や食材の調達、自然エネルギーの活用、3Rの一層の推進、長時間労働の禁止や人権保護、11万人ものボランティアによる大会運営等、東京大会を起点としてこれからの世界を変革していこうという意志をかざした大会です。記憶に残る大会になることでしょう。

校内でのオリンピック・パラリンピック教育も、もちろん競技そのものには限りません。そのうちのいくつかを紹介します。

9月に実施した、使用可能な衣類を途上国に送る「ふくのわプロジェクト」と携帯電話から貴金属を取り出してメダルを製作する「みんなのメダルプロジェクト」。それぞれ28kgと30台が回収できました。先ごろ、銅に関してはメダル製作に必要な量が回収できたと発表があったところです。ご協力ありがとうございました。

ボランティアマインドを育む活動として、用務員が主導して4月より行っている「おそうじマイスター」。6年生各クラスからひと班が掃除の時間に用務員のもとに集まり、畑の雑草取りや側溝の清掃、法面の落ちた枝拾い等、かゆいところに手の届く活動をしています。ありがたいです。

また、先日校長室に訪れた5年生有志の面々。6月に南鶴牧小の一員になった軍鶏のボスの世話をしたいとの申し出がありました。元気のいいボスですので、これまでは大人が世話をしていたのですが、最近様子が落ち着いているので、世話の注意点をよく話して思い切って有志チームにお願いすることにしました。飼育委員会の活動ではなく、まったくのボランティアとして朝と昼休みに、校舎裏の飼育場所の清掃と給餌をしてくれています。餌としてミミズが好物ということを実体験をもって知り、ミミズを得るために側溝掃除の手伝いまで行っていました。素晴らしい活動です。

全校朝会で、2週続けて私が話した今話題になっている「マイクロプラスチック」の問題。プラスチックストローを使用しないことを表明する企業が増えています。子供たちに話してから、自身も給食のストローを使わずに牛乳を飲んでいるのですが、3年生が「僕も使っていないよ」と、ずっと貯めているストローを見せてくれました。総数300本以上。つるっこ祭りで使えるかも…と始めたようでしたが、結果としては環境保全につながっていきます。輪が広がると何かができそうです。

一つ一つはほんの僅かな活動ではあっても、その思いや行為がやがて輪となって繋がり、私たちの未来のカタチとなってゆくはずだと信じて止みません。その意志をもって、子供たちとともに集いたいと思います。東京五輪の崇高なテーマは、そう、ここから始まっているのです。



おそうじマイスター



軍鶏のお世話

～けじめ 団結 成長～ ハヶ岳最高の思い出を！ 6年担任 亀井 崇史

「帰りたくない！」「キャンプファイヤーのころに戻らないかなあ。」帰りのバスの中で、子供たちが嘆いていました。3日間という長いようで短い日々は、子供たちにとってかけがえのない成長の場となりました。

様々な場面で成長の機会を計画してきましたが、帰りのバスで見せる映画もこだわりました。考え抜いた結果、選んだ映画は「トイストーリー3」。登場するキャラクターがそれぞれの良さを生かして、目標を達成する。その内容が移動教室にぴったりだと考えました。移動教室では、各係に分かれて行うべき役割を分担します。自分たちができることを考え実行したことであてを達成することができました。仕事だけではありません。やるべきことを友達に教えてあげる人、自分から笑いをとれる人など、それぞれがめあてのために自分のできる役割を果たせば、大きな目標も達成することができるのです。さて、学校生活ではどうでしょう。学校のため、学年のため、クラスのために自分は役に立っているのでしょうか。そして、これからの社会で、どのように役に立っていくのでしょうか。

最後の帰校式の時に、子供たちに“思いが溢れ出たときのことが、思い出として残る”という話をしました。みんなを楽しませるために頑張ったこと、頑張ったけれど上手くいなくて悔しかったこと、成長を感じて喜んだこと。たくさんの強い思いが思い出となって残っていきます。移動教室は終わってしまいましたが、これからの学校生活の中でも、様々な思いを感じられるよう、何事にも全力で取り組んでほしいです。そのために私たちも、残り半年、全力でサポートしていきます。



保健室から見る子供たちの成長

養護教諭 松本 理沙

保健室から子供たちを見ていると、日々子供たちの心身の成長を感じます。以前は転んだらそのまま保健室に来ていたのに、すり傷を自分できれいに洗ってハンカチで拭いてから保健室に来るようになったAさん。どんな症状があるのかわかりやすく伝えるために一生懸命話してくれるBくん。友達の体調不良を心配して保健室に連れてきてくれる優しいCさん。保健委員会の仕事を自ら積極的に行うDくん。以前は、ろうかを走っていたけれど、安全に過ごせるように歩くようになったEさん。他にもたくさんの子供たちが、毎日様々なことを考えて、挑戦し、一步一步成長しています。

保健室では、けがや病気の救急処置とともに、自己管理能力の向上を目指した保健指導を行っています。例えば、ろうかで転んでしまったと話す児童には、けがの手当てとともに、今後どう行動したらけがを防ぐことができるか自分の言葉で話してもらいます。子供たち一人一人が将来自己実現できるよう願って、子供たちと日々向き合っています。

南鶴牧小学校には素直で思いやりのある子供たちがたくさんいるように感じます。ご家庭での保護者の皆様のあたたかいお声がけの賜物です。これからも保護者の皆様とともに子供たちが健康・安全に過ごしていけるよう努めてまいります。



ICT を活用した授業

情報担当 鶴田 昭彦

市内の小学校にタブレット端末が導入されてから3年が経ちました。現在40台のタブレット端末は高学年を中心に連日フルに活用されている状態です。子供たちは、総合的な学習の時間や社会科等の調べ学習だけでなく、発表のプレゼンツールや、写真や動画を撮影して振り返りの材料としてタブレット端末を活用しています。

学校にパソコンが導入された当時は、パソコンを使うための使い方を学ぶ授業が盛んにおこなわれていました。現在は、タブレット端末の使い方を学ぶための授業はありません。タブレット端末の使い方から始まり、どう活用すると自分の知りたいことがわかるのか。相手に伝えるプレゼンテーションができるのか。タブレット端末を使うとどんなことができるのか。それらを、実際にタブレット端末を使いながら学んでいます。タブレット端末は、学習を進めるための欠くことのできない道具となっています。

また、5年生では、アートマイル活動を進めるため、インドの小学校とのテレビ会議(Web会議)を行っています。何千キロも離れた小学校とリアルタイムで話をして、お互いの国の様子を伝えあっています。

今、情報ツールとしてのタブレット端末やスマートフォンは日常生活に欠かせないものとなっています。今後も、子供たちが、これらのICT機器を有効に使えるように、情報モラルも含めて学習していきます。



インドの小学校との交流

かがやきタイム

特別支援部SST担当 白井 泉

ソーシャルスキルという言葉を知っていますか？ソーシャルスキルとは、集団行動をとったり、よりよい人間関係を構築したりするうえで必要な技能のことです。具体的には、授業や集団活動に上手に参加したり、友だちやまわりの人達と円滑にコミュニケーションをとったり、友だちを作り関係を維持したりすることなどを指します。

本校では、1・2年生に向けて『かがやきタイム』と名付けてソーシャルスキルトレーニング(SST)を行っています。このプログラムでは、学習に向かう姿勢、トラブルの回避方法、友達とのコミュニケーションのとり方など学校生活を円滑に送るためのスキルを指導しています。

さあ、次のような場面では、どのような言葉をかけるのが適切でしょうか？

狭い通路に人がいるため、通れない。

- ① ぶっきらぼうに「どけよ!」と強く言う。 ② 「通りたいからどいてくれる?」と言う。

子供たちは、教師による劇(ロールプレイ)を見て、②の言い方がよいことにすぐ気付きます。そして、①の言い方は「ちくちく言葉で嫌な気持ちになる」、「言い返したらケンカになる」等、感じたことを発表してくれました。この授業では、『感じのよい言い方』について学習しましたが、実際に子供たちが言い方の練習をすることで、「ふわふわ(ちくちく)言葉をいうと、ふわふわ(ちくちく)言葉が返ってくる」等、言葉のかけ方一つで受け取る人の気持ちや行動が大きく変わることを改めて実感することができました。

今後も、様々な学習場面や生活場面で困った時に「かがやきタイム」で学習した内容を思い出して、問題を解決したり自信をもって行動したりできるよう支援していきたいと思えます。

11月行事予定

日	曜	学校行事	保健安全行事	授業時数					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木	ふれあい月間始 児童集会(集会委員会)	歯科検診(全学年)	5	5	6	6	6	6
2	金		放課後パトロール (4年1組)	5	5	5	6	6	6
3	土	文化の日 東京都教育の日 芝生管理作業 サッカー/6年1組 Gネット委員会定例会10:30							
4	日								
5	月	児童朝会 委員会活動(卒業アルバム写真撮影)		4	5	5	5	6	6
6	火	世話人会10:00 スクールカウンセラー		5	5	6	6	6	6
7	水	午前授業 展覧会前日準備(6年5校時) 安全指導 放課後子ども教室ボランティア(1年3組)		4	4	4	4	4	5
8	木	展覧会① 学校公開 脊柱側湾検診(5年) 食品ロス出前授業(5年2組) ヤルト授業(3年) 南極授業(5年) 食育授業(1年1・3組・3年1組)		5	5	6	6	6	6
9	金	展覧会② 学校公開 学校運営連絡協議会 食育授業(1年2組・3年2・3組)		5	5	5	6	6	6
10	土	展覧会③ 学校公開 造形活動 食品ロス出前授業(5年1組)		4	4	4	4	4	4
11	日	展覧会④							
12	月	振替休業日							
13	火	午前授業 短縮時程 就学時健診		4	4	4	4	4	4
14	水	展覧会会場片付け(5年) 放課後子ども教室ボランティア(2年1組)		5	5	5	5	5	5
15	木	児童集会(図書委員会) 交通安全教室(1年) 教育相談週間始(～30日) 社会科見学(4年)		5	5	6	6	6	6
16	金	芝生の日 避難訓練 読書旬間終 下校パトロール(1年2組)		5	5	5	6	6	6
17	土	芝生管理作業 サッカー/3年1組 青少協デイキャンプ10:00～14:30鶴牧西公園							
18	日								
19	月	児童朝会 クラブ活動		4	5	5	6	6	6
20	火	交通安全教室(2年) スクールカウンセラー 障がい者スポーツ体験教室(6年)		5	5	6	6	6	6
21	水	午前授業 短縮時程 放課後子ども教室ボランティア(2年2組)		4	4	4	4	4	4
22	木	児童集会(給食委員会) 歯科講話(5年) ブラッシング指導(4年)		5	5	6	6	6	6
23	金	勤労感謝の日							
24	土	芝生管理作業 おやじの会/3年2組、6年2組							
25	日								
26	月	児童朝会 クラブ活動(卒業アルバム写真撮影)		4	5	5	6	6	6
27	火	スクールカウンセラー		5	5	6	6	6	6
28	水	午前授業 研究授業(1年2組・5校時) クラス遊び 放課後子ども教室ボランティア(2年3組)		4	4	4	4	4	4
29	木	児童集会(5年音楽発表)		5	5	6	6	6	6
30	金	ふれあい月間終 教育相談週間終 音楽発表会(5年) 外部評価始		5	5	5	6	6	6

展覧会

11月8日～11日に向けた展覧会の準備が始まっています。今年度のテーマは「創りだす手・歩みだす足・踊りだす心」です。詳細につきましては、10月25日に配布しましたプリントでご確認ください。

【保護者鑑賞時間】

- ・8日・9日 13:30～16:30
 - ・10日 午前中造形タイム公開～16:30
 - ・11日 9:00～16:00
- (最終入場時間は、終了時間の30分前)

教育相談週間

15日(木)より、面談を希望される方を対象とした教育相談週間を行います。各学級より時程のご案内をしております。お子さまの学校や家庭での学習・生活の様子を情報交換することで、子供のよりよい成長について考えていくことがねらいです。

音楽発表会

11月30日(金)にパルテノン多摩大ホールで多摩市公立小学校音楽発表会を実施します。市内各小学校の代表が参加します。南鶴牧小学校は、午後の部に5年生が出演し、合唱「地球星歌～笑顔のために～」、合奏「レイダース・マーチ」の2曲を発表します。当日の受付時刻は12時40分、開演は13時10分です。せひ、ご来場ください。

多摩市身のまわりの環境地図作品展

多摩市身のまわりの環境地図作品展において、2年佐藤太一さんが環境情報科学センター理事長賞、2年升方隆嗣さんが多摩市教育委員会教育長賞、3年高橋唯莉さん、江口葉さん、杉谷隼さん、百々杏花さん、中井美桜さんが佳作を受賞しました。

なお、作品展は11月30日(金)から12月2日(日)の10時から17時まで、パルテノン多摩1階市民ギャラリーで開催されます。(最終日は16時までとなります。)

集団下校集合時刻

	月・火・木・金	木	短縮時程
4校時授業	13:20	13:25	12:10 13:00
5校時授業	14:40	14:25	13:55
6校時授業	15:30		14:45
4校時授業短縮時程の上段:給食なし・下段:給食あり			

今年度の重点目標	自分が大切 みんなが大切 ・あいさつをしよう ・きまりを守ろう ・協力しよう
11月の生活指導目標	まわりの人のことを考えよう
11月の安全指導目標	行き先と帰る時間を知らせよう
11月の保健指導目標	しせいを正しくしよう
11月の給食指導目標	感謝の気持ちで食事をしよう